

こっと☆本の宅配便 6月号

発行元 下関市立彦島図書館 〒750-0075 下関市彦島江の浦町1丁目4-2 8
Tel : 083-266-5086 Fax : 083-266-5337

6月のテーマ展示案内

6月の展示テーマは「ファンタジー」

今月の展示テーマはファンタジーです。ファンタジーの魅力は何と云っても現実離れた世界観に浸ることができるところではないでしょうか。

壮大なスケールで描かれ、読者を別世界に連れて行ってくれます。時代や舞台設定も様々で転生ものや冒険ものなど幅広く、近年では映像化される作品も多くなってきています。ファンタジーは子ども向けのイメージを持っている方もいらっしゃると思いますが大人も楽しめる作品は多くあります。この機会にファンタジー作品を読んで新しい世界に飛び込んでみてはいかがでしょうか？

『小さき者たち』

粕谷 知世 著 早川書房 2020.2

『尼子姫十勇士』

諸田 玲子 著 毎日新聞出版 2019.3

『青の王』

廣嶋 玲子 著 東京創元社 2017.4

『失われたものたちの本』

ジョン・コナリー 著 東京創元社 2015.9

『さざなみの国』

勝山 海百合 著 新潮社 2011.11



彦島図書館 館長の今月のコラム

20年近く前、仕事の関係で1度だけ海外に行きました。運良く興味のあった南半球、ニュージーランドとオーストラリアに約2週間滞在しました。今でも強く心に残っているのは、そこに暮らす人々の日常の何気ないコミュニケーションです。

一つのホテルに1週間近く滞在したので、滞在中は買い物をするためにスーパーやコンビニにも行きました。レジで並んでいると、精算を済ませた客が必ずレジの店員に「サンキュー！」と言って店を後にするのです。それを目にして、「あー、日本は負けているな！」と思いました。まず滞在中にその真似をしました。帰国してからもレジで必ず「ありがとうございました」と言うようになりました。その場限りの出会いであっても、その一瞬の会話や関りを大切にしよう、それまで以上に思うようになりました。

彦島図書館でお世話になりはじめて2年が過ぎました。カウンターにいるときは、来館された方の「お借りします」、「ありがとうございました」の一言で、心に栄養とぬくもりをいただいています。ありがとうございます！

6月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間

9:30~19:00 (平日)

9:30~18:00 (土日)

休館日

☆6月25日(金)は館内整理日のため休館いたします。



新

着

案

内

『くさをたべすぎたロバくん』

アヌスカ・アレプス || 作 ふしみ みさを || 訳
BL 出版

くさが大好きで朝から晩までくさばかりを食べているロバくん。好きなものを好きなだけ食べたい！ロバくんの欲求は止まりません。

テンポよいリズムで読めるユーモアたっぷりの絵本。

『新謎解きはディナーのあとで』

東川 篤哉 || 著 小学館



ドラマ化した人気シリーズが新章開始です！
9年ぶりの新作です。

お馴染みの宝生麗子と執事探偵・影山、戻ってきた風祭警部と新たに後輩キャラが加わって難事件解決に挑みます。

『みたらみられた』

たけがみ たえ || 作 アリス館



やねのうえやはなのかげにいきものをみつけて視線を送ると・・・いつも気づかれてしまう。春夏秋冬を通して感じられるいきものたちのめのちから。

『異形のものたち 絵画のなかの「怪」を読む』

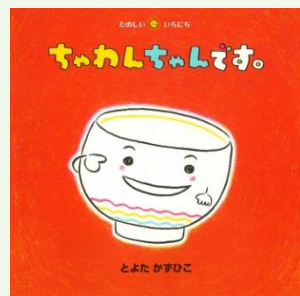
中野 京子 || 著 NHK 出版



人獣、モンスター、天使と悪魔といった「異形のものたち」の絵画はなぜ、描かれ、鑑賞者に支持されてきたのか。「怖い絵」シリーズ著者の最新刊です。

『ちやわんちゃんです。』

とよた かずひこ || 作 童心社



「おはよう」ちやわんちゃんが、おささんやおわんさんにあいさつをします。おささんの上にはウインナーやたまご焼きが、おわんさんの中にはみそ汁が入っています。ちやわんちゃんの中には何が入っているのでしょうか？

『ひとりなら、それでいいじゃない。』

曾野 綾子 || 著 ポプラ社



コロナで人になかなか会うことができない日々。
そんな時代こそ孤独を愉しんで生きたい。

日々の過ごし方、人生の仕舞い方など著者の 137 の教えをまとめています。